

製品名: Dnmt1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01919**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 183 kDa; Observed MW: 183 kDa

抗原情報

遺伝子名	DNMT1
別名	ADCADN; CXXC finger protein 9; CXXC9; DNA methyltransferase 1; DNA MTase; Dnmt1o; HSN1E; M.HsaI; MCMT; Met1; MommeD2
遺伝子 ID	1786
SwissProt ID	P26358
免疫原	ヒト Dnmt1 の合成ペプチド

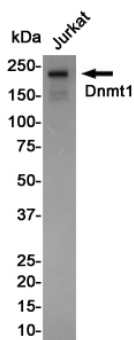
背景

哺乳類細胞における DNA のシトシン残基におけるメチル化は、遺伝性のエピジェネティック修飾であり、遺伝子発現、ゲノムインプリンティング、そして発生の適切な制御に不可欠です。発生過程において確立されたメチル化パターンの維持に関与しています。DNA メチル化はヒストンのメチル化と協調的に進行します。HDAC2 に直接結合することで転写抑制を媒介します。

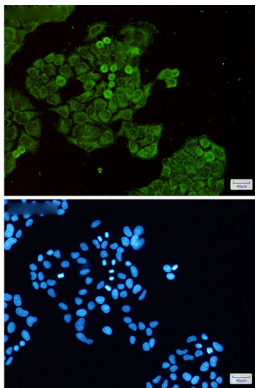
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Dnmt1 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の Dnmt1 のウエスタン ブロット分析。



Dnmt1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の Dnmt1 (緑) の免疫細胞化学分析